

| | | | |
|--|-----------------------|------|--------|
| 授業科目名 | 万葉集にみる古代交通 | | |
| 単位数 | 2 | 授業形態 | 講義 |
| 担当教員 | 長谷 正紀 | | |
| 開講 | 南紀熊野サテライト | 区分 | 学部開放科目 |
| 実施日・時間 | 11月24日(土) 13:00~17:00 | | |
| | 12月1日(土) 13:00~17:00 | | |
| | 12月8日(土) 13:00~17:00 | | |
| | 12月15日(土) 13:00~17:00 | | |
| | 12月22日(土) 13:00~17:00 | | |
| | 1月12日(土) 13:00~17:00 | | |
| <p>【講義内容】</p> <p>平安時代の古代道路は「延喜式」兵部省「諸国駅伝馬」条によってほぼその経路が推測されている。しかし当時は律令制定から既に二百年余りが経過しており交通制度は大きく変質していた。律令制度が典型的に施行されていた奈良時代の道路については「六国史」や一部の国の「風土記」などに断片的に見られるに過ぎず、それに対して実際に通った人が詠んだ歌が載せられる「万葉集」は、当時の交通の実態を具体的に知ることができる貴重な資料であるといえる。本講義は「万葉集」にみえる地名や交通関係の詩をとりあげ、律令時代の古代交通(道路)の実態を探る。</p> <p>(進行)</p> <p>第1回 古代の交通制度</p> <p>第2回 古代の交通制度(続き)、日本の古代道路(中国の古代道路についての概説を含む)</p> <p>第3回 日本の古代道路(中国の古代道路についての概説を含む)(続き)、万葉集にみえる畿内</p> <p>第4回 万葉集にみえる畿内(続き)、万葉集にみえる東海道、万葉集にみえる東山道</p> <p>第5回 万葉集にみえる北陸道、万葉集にみえる山陰道、万葉集にみえる山陽道</p> <p>第6回 万葉集にみえる山陽道(続き)、万葉集にみえる南海道・紀伊国、万葉集にみえる西海道・大宰府</p> <p>【テキスト・教材】</p> <p>授業プリントを配布する。</p> <p>参考書として、木下良「辞典 日本古代の道と駅」(吉川弘文館)</p> <p>【事前学習】</p> | | | |
| 学部授業との関係 | 教養科目 | | |